

オンライン面会のご案内

ご面会時間について

木曜・日曜・祝祭日以外の14時～16時
面会時間/10分程度

ご予約方法

下記のQRコードからLINEの「友だち追加」をして頂き、メッセージに日時、ご希望時間、病棟名、患者氏名、予約者氏名、続柄、携帯番号を記載して送信して下さい。

日程が決まり次第、当院より、メッセージを送らせていただきます。

当日予約は受け付けておりません。

尚、病状によっては医師の判断により面会を中止させていただくこともありますのでご了承ください。

ご利用対象者

面会者：LINEが使える端末機器を所持している、2親等以内のご家族、後見人、保佐人、または、主治医が特別に認めた方

問い合わせ先
医療法人同和会 千葉病院
電算課 高橋・富田
TEL:047-466-2176



医療法人 同和会 千葉病院

【病院概要】

診療科
精神科・神経科・歯科(要予約)
院長
小松 尚也
外来診療時間
平日9:00～12:30(月曜日のみ9:30～12:30)
土曜日9:00～12:30(午後は予約制)
休診日
木曜日・日曜日・祝祭日・6月1日(創立記念日)
所在地
〒274-0822 千葉県船橋市飯山満町2-508
TEL:047-466-2176 FAX:047-466-7503
ホームページ://www.dchp2176.com
千葉県認知症疾患医療センター
TEL:047-496-2255 FAX:047-496-2256



千葉病院 患者様の権利

個人として、人格およびプライバシーが尊重されます。
安全な環境で、可能な限りの良質な医療が提供されます。
職員のいかなる行為に対しても説明を求め苦情を申し立てることができます。
精神保健福祉法に則った医療および処遇が保障されます。
職員から思想・信条・宗教および個人的関係は強制されません。
個人情報保護されます。

発行:医療法人同和会 千葉病院
発行日:令和5年8月
住所:千葉県船橋市飯山満町2-508
047-466-2176 Fax 047-466-7503
URL://www.dchp2176.com

編集後記

新型コロナウイルス感染症が、感染症法上の5類に緩和されたことで、当院でも3年ぶりに、全体レクとして「盆踊り」を検討しましたが、今年は断念し、代わりに各部署ごとにレクを行うことになりました。入院患者さんに季節を感じていただくために大切なイベントとして、出来れば来年は地域にも案内して全体で行いたいと思っております。



千葉病院広報紙 2023.夏号(第78号) 発行者 医療法人同和会 千葉病院

夏祭り 2023

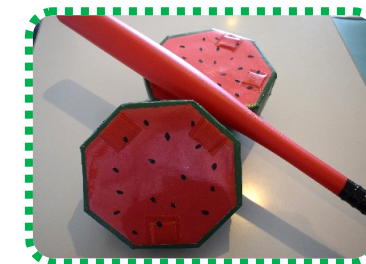
新型コロナウイルス感染症の法律上の分類が変更されたことで、さまざまな行動制限緩和が行われていますが、当院では今年も、全体の盆踊りレクは中止といたしました。その代わりに、病棟やデイケアでは個々に「夏祭り」を企画し、開催しています。今回は1病棟と7病棟の夏祭りを紹介します。

(プライバシー保護のため、患者さんの顔にはスタンプを貼っています)



1病棟では7月21日に夏祭りを行いました。スイカ割り、射的、フルーチェとカルピスを提供し、楽しい時間を過ごしました。

スイカは本物そっくりな職員手作りのスイカを使用し、目隠しをしてのチャレンジでしたが、皆の掛け声で見事にスイカを割ることができた患者さんたちはとても嬉しそうでした。コロナで自粛生活が長かったですが、今回病棟で夏祭りを開催し、患者さんたちの嬉しそうな顔を見ることができ良かったです。



7月21日
第1病棟

3年ぶりに7病棟で夏祭りを開催しました。当日は病棟ホールを夏祭り風に装飾。いつものホールの風景がとてもきらびやかになりました。

金魚すくいでは金魚に見立てたあひるを、みなさん一生懸命すくっていました。なかなかすくえなかった患者さんも、スタッフが優しくフォローしました。

くじ引きは景品がもらえるだけあって、真剣に引いていました。売店では買えない物がもらえるってあって、物珍しそうに景品を眺める人も。

最後はメロンやイチゴのカキ氷をみなさんで食べ、笑顔で病棟の夏を楽しまれました。

7月22日
第7病棟



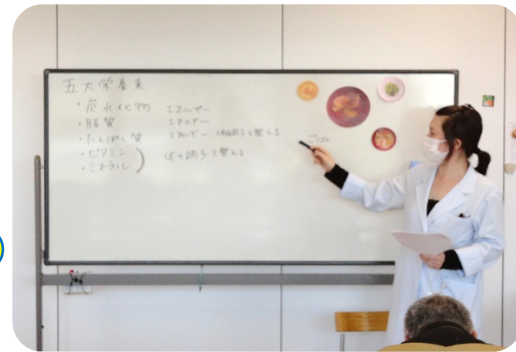
デイケア

栄養講座 & 歯科講座

デイケアでは、利用者さんを対象に、意識付けのための講座プログラムを行っております。今回は、5月に行われた栄養講座、6月に行われた歯科衛生講座の様子をご紹介します。



5/24
栄養講座
(講師:村越栄養科長)



今年度デイケアでは利用者さんの体調管理の意識が高まるような取り組みをいくつか企画しています。その第一弾として5月24日に栄養科の村越科長を講師に招き『生活が豊かになる栄養講座』を開催しました。

村越科長からは食生活を考えるポイントとして、五大栄養素の摂取を意識した食事の紹介やカロリーなどの説明に加え、肥満・高血圧・ガン予防といった利用者さんの関心の高い内容についても食生活から出来る対策について講義を頂き、皆さんメモを取ったりマーカーペンを使用しながら興味を持って話を聞いていました。

分かりやすい講義をしていただき、村越科長ありがとうございました！

第二弾は、6月20日に開催された『歯科衛生講座～ためになるお口のはなし～』です。当院歯科の佐久間歯科衛生士を講師に招き、口腔衛生に関する講義を受けました。

講義では、口腔衛生を保つポイントとして、正しい歯磨きの仕方や歯ブラシと補助器具の選び方を教えて頂きました。プラークチェック体験では、皆さん真剣な表情で鏡を覗きこみ、歯をチェックしていました。

大変興味深い内容でした。佐久間さんありがとうございました。



6/20
歯科衛生講座
(講師:佐久間衛生士)



統合失調症の再発を防ぐために その3

千葉病院医師 島田侑佳

これまでご説明した通り、再発を防ぐためには、お薬をきちんと続けること、再発サインに早く気づくことが重要です。今回は のポイントについてお話ししました。今回は のポイントと家族のサポートについてお話しします。

地域社会で健やかな日常生活を送るためには、再発を減らすことが大切です。根気よく続けている治療を無駄にしないためにも、再発の注意サインには気をつけるようにしましょう。「再発サインに早く気づくこと」のポイントは、自分の再発サインを理解することです。

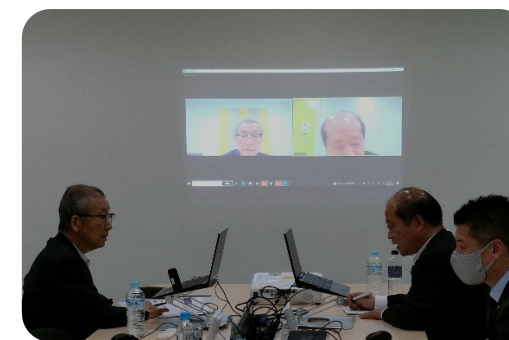
患者さんによって再発サインは異なるので、ご本人やご家族が再発サインを見つけておくことが重要です。例えば、「寝付けられない」「途中で目が覚める」「朝早く目が覚める」「普段できていたことが何日もできない」「疲れやすい」「お薬の飲み忘れが多い」「通院できていない」などです。ご家族が客観的にご本人をみると、「いろいろ・そわそわして落ち着かない」「眠れない」「食欲が落ちた」「うつ状態になる」「急に積極的になり何か新しいことを始めようとする」「疑い深くなり言動が荒れる」と感じるかもしれません。患者さんご本人がどのような再発サインを持っているか、再発サインがあらわれていないか、ご本人もご家族もよく観察してみてください。

最後に、お薬をきちんと続けること、再発サインに早く気づくこと、どちらにも重要なのは、ご家族のサポートです。患者さんにとっていちばんの支援者はご家族の皆様であり、ご家族の適切な励ましや手助けが回復への大きな力になります。ご家族は、ご本人がお薬の服用(使用)を忘れないようサポートしてあげましょう。注射剤を使用している場合は、通院日を忘れないようリマインドするなど、通院が継続できる工夫をしてみましょう。

ご本人が辛いと感じているときはその感覚を理解し寄り添い、再発サインに気づいたら主治医に相談してください。そして、ご家族自身も疲れ果ててしまわないようにリフレッシュやリラクセスする時間を作ってください。

統合失調症は長い経過をたどりやすく大変ですが、適切に治療を続け再発を防ぎ、「ご本人がやりたいことをできる」生活を実現しましょう。

Kowa Web Conference



7月5日(水)、Kowa Web Conference「精神科医がみる認知症」が配信され、服部孝道理事長が座長を務められ、小松尚也院長が講演されました。

船橋市内を中心として多くの医師・医療従事者が今回の配信に参加され、講演後の質疑応答ではいくつも質問が寄せられました。

Kowa Web Conference

日時 2023年7月5日(水) 19:00~20:00

講演

座長 医療法人同和会 理事長
千葉大学 名誉教授
服部 孝道 先生

「精神科医がみる認知症」

演者
医療法人同和会 千葉病院
院長 小松 尚也 先生

視聴方法は裏面をご確認ください。

主催:興和株式会社

